

問い合わせ先
第十一管区海上保安本部
海洋情報調査課長 島村 国雅
TEL098-867-0118 (内線2530)

伊平屋列島周辺の海底地形の詳細な全様が初めて明らかに！！

海上保安庁では、海域の基盤的な情報を整備することを目的として、海底の詳細な地形調査等を行っております。

第十一管区海上保安本部は、当本部所属の測量船「おきしお」及び海上保安庁海洋情報部所属の測量船「天洋」により、平成21年4月～6月（おきしお、天洋）、平成22年5月～8月（おきしお）にかけて、伊平屋列島周辺海域で海底地形調査を実施しました。

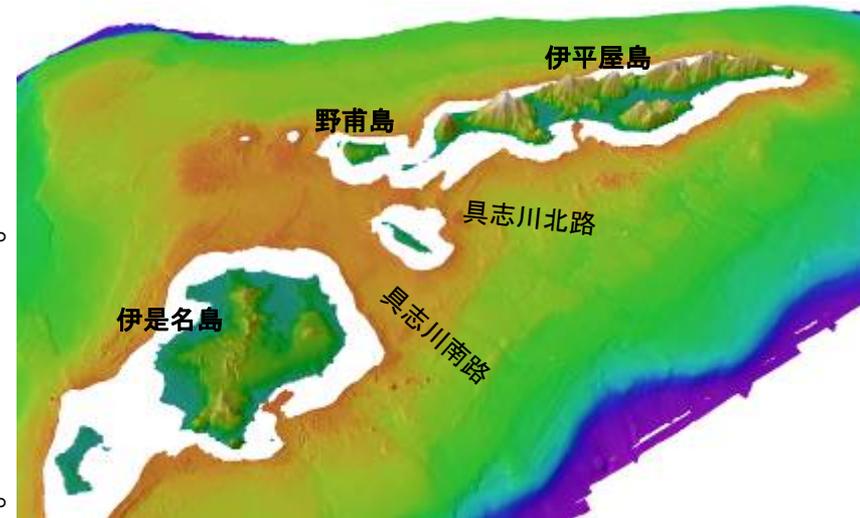
今回の調査により伊平屋列島周辺の海底地形の詳細な全様が初めて明らかになりました。

伊平屋列島周辺は、洋上の難所が多数存在します。特に伊平屋島の北方海域、野甫島南西海域、具志川北路及び具志川南路では、潮の満引きで発生する潮流が強く、波浪が高くなることがあります。波浪が高くなる場所の海底には、急峻な高まりが存在することがわかりました。

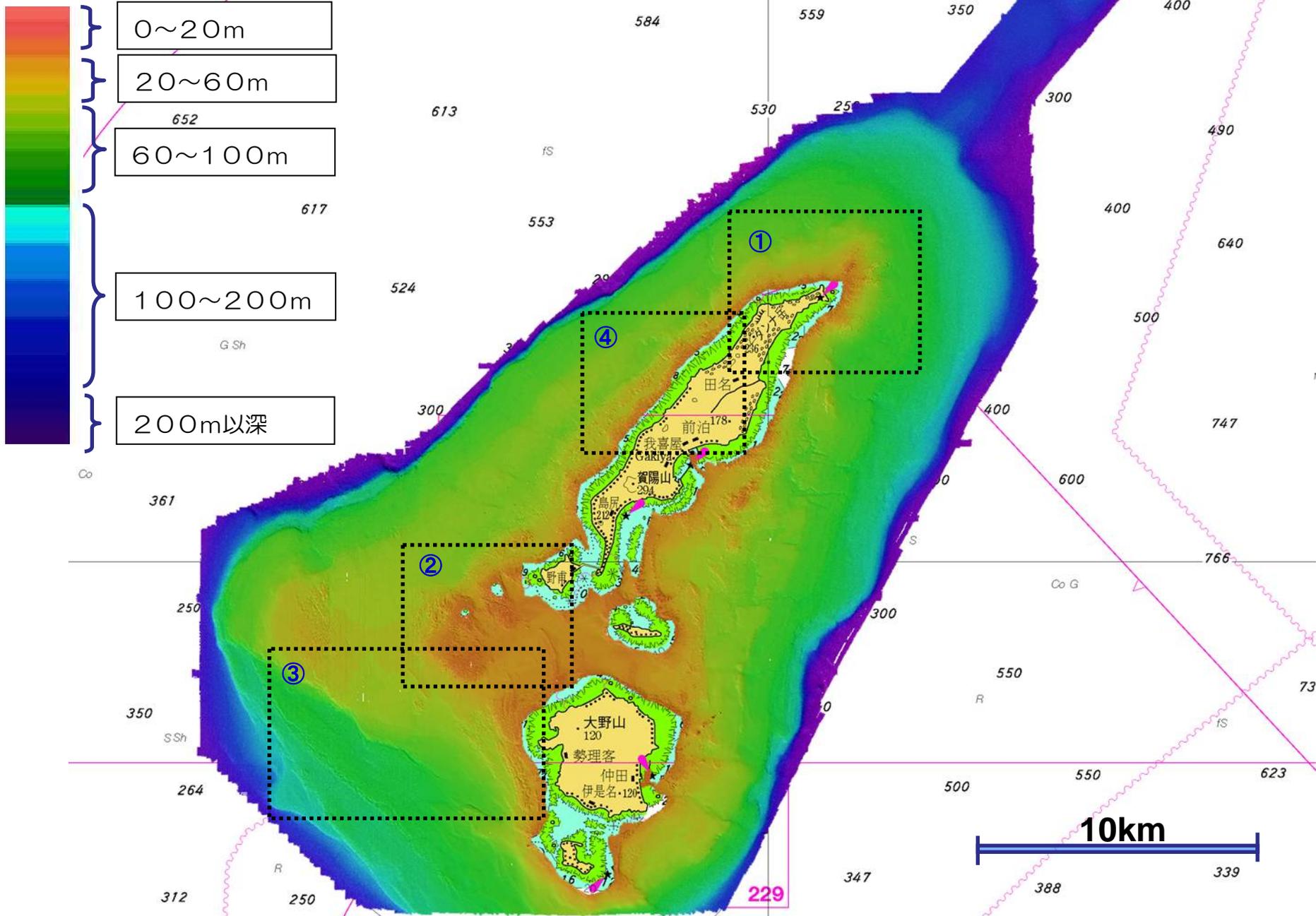
また、伊平屋島周辺において、海面が現在より低かった時代の礁湖と考えられる地形が2段にあることを発見しました。さらに、伊是名島西方及び野甫島南西では、過去の地震によって形成されたとと思われる断層地形があることもわかりました。

今回の調査で得られた海底地形情報は、海図に反映され航海安全に活用するほか、水産関係等への活用が期待されます。

今後も引き続き、沖縄周辺の海域について海底の詳細な調査を重点的に実施していきます。

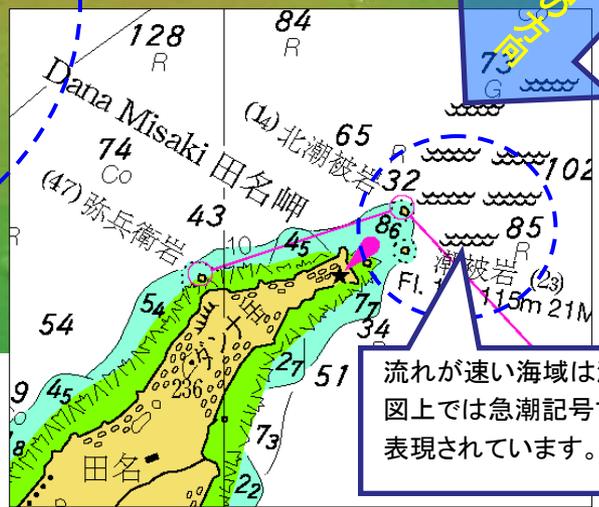
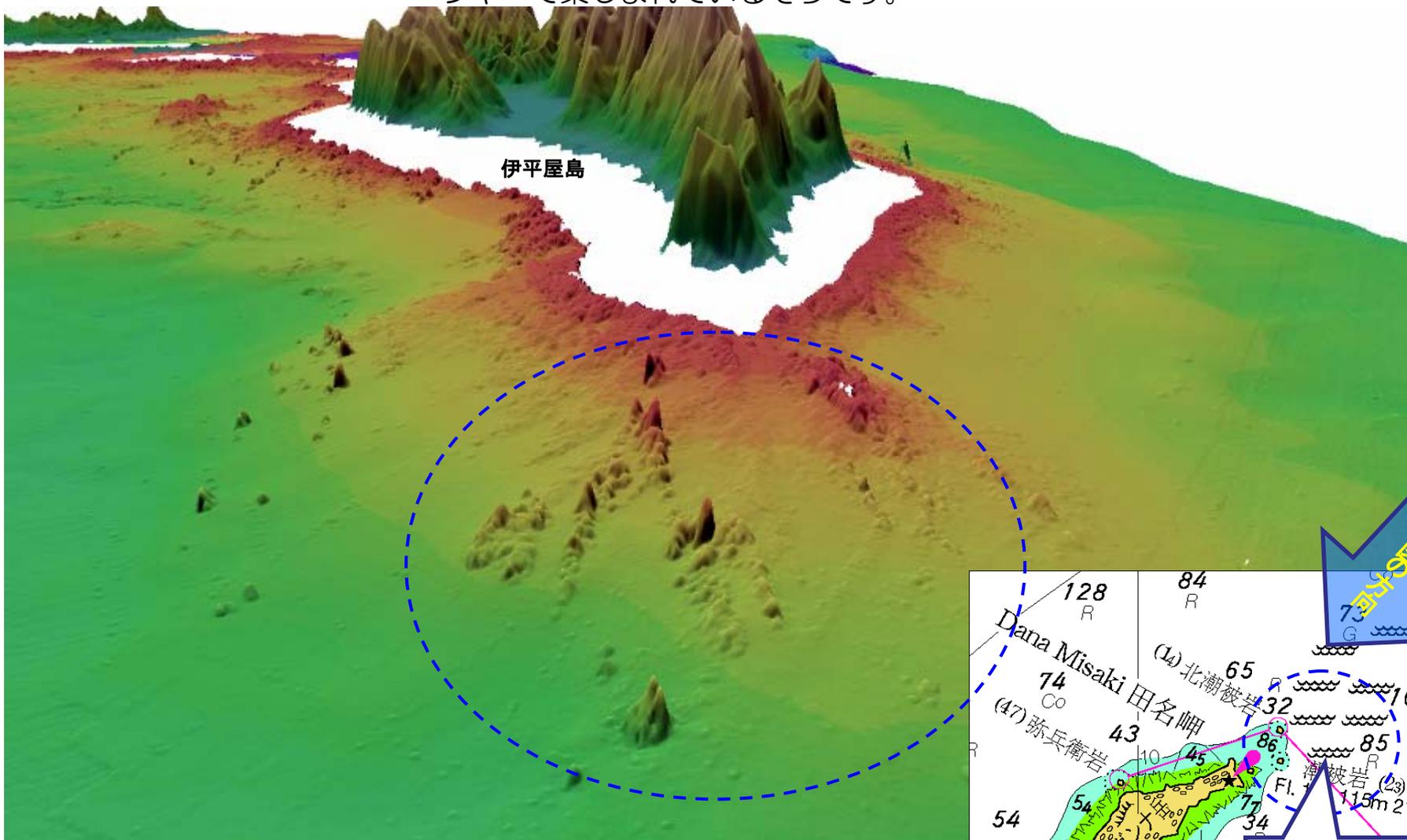


一伊平屋列島海底地形図一



① 伊平屋島北方海域

この海域は、水深30～80mからそびえ立つ岩が多数存在し、急峻な地形となっています。地元の住民から聞いたところ、急峻な地形から漁場が形成されているそうです。また、水深が浅い海域では、ダイビングなどの観光レジャーで楽しまれているそうです。

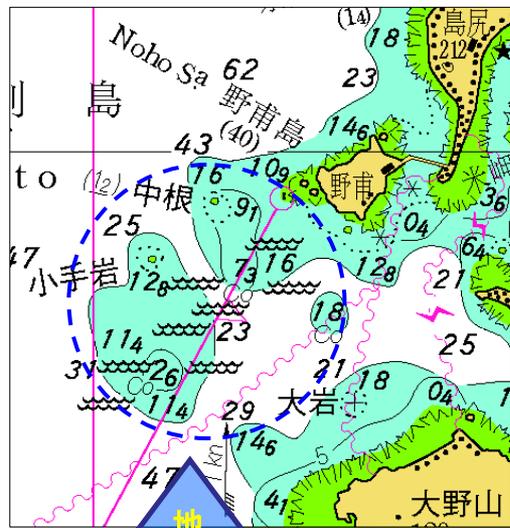


流れが速い海域は海図上では急潮記号で表現されています。

② 野甫島南西海域

野甫島の南西側は、潮が引いた時に海面に現れる岩が存在する、水深0～20mの海底地形です。この海域は、島の間を流れる潮流が、浅い海底地形とぶつかり波浪が高くなります。

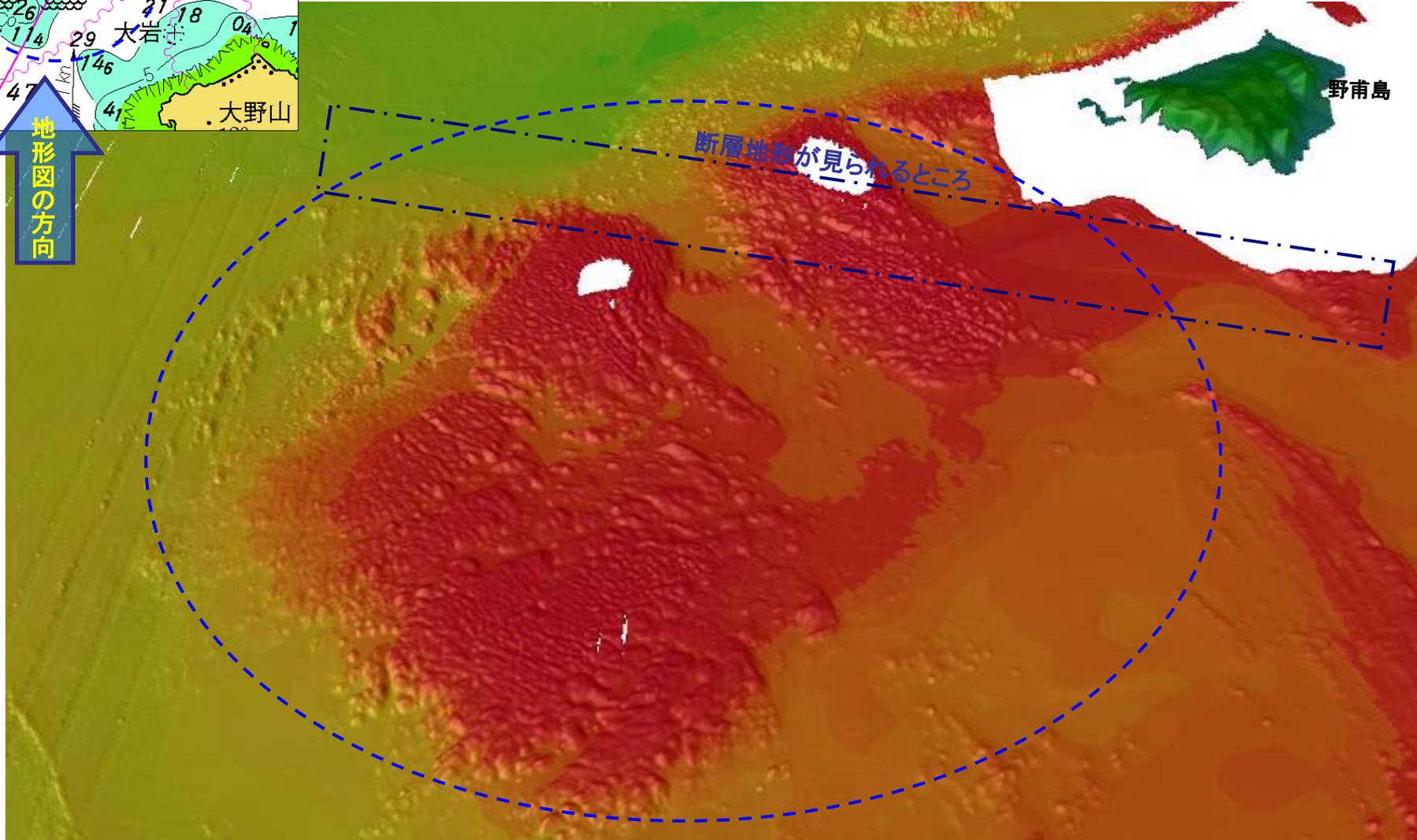
また、海底地形の北側には、断層地形が見られます。



地形図の方向

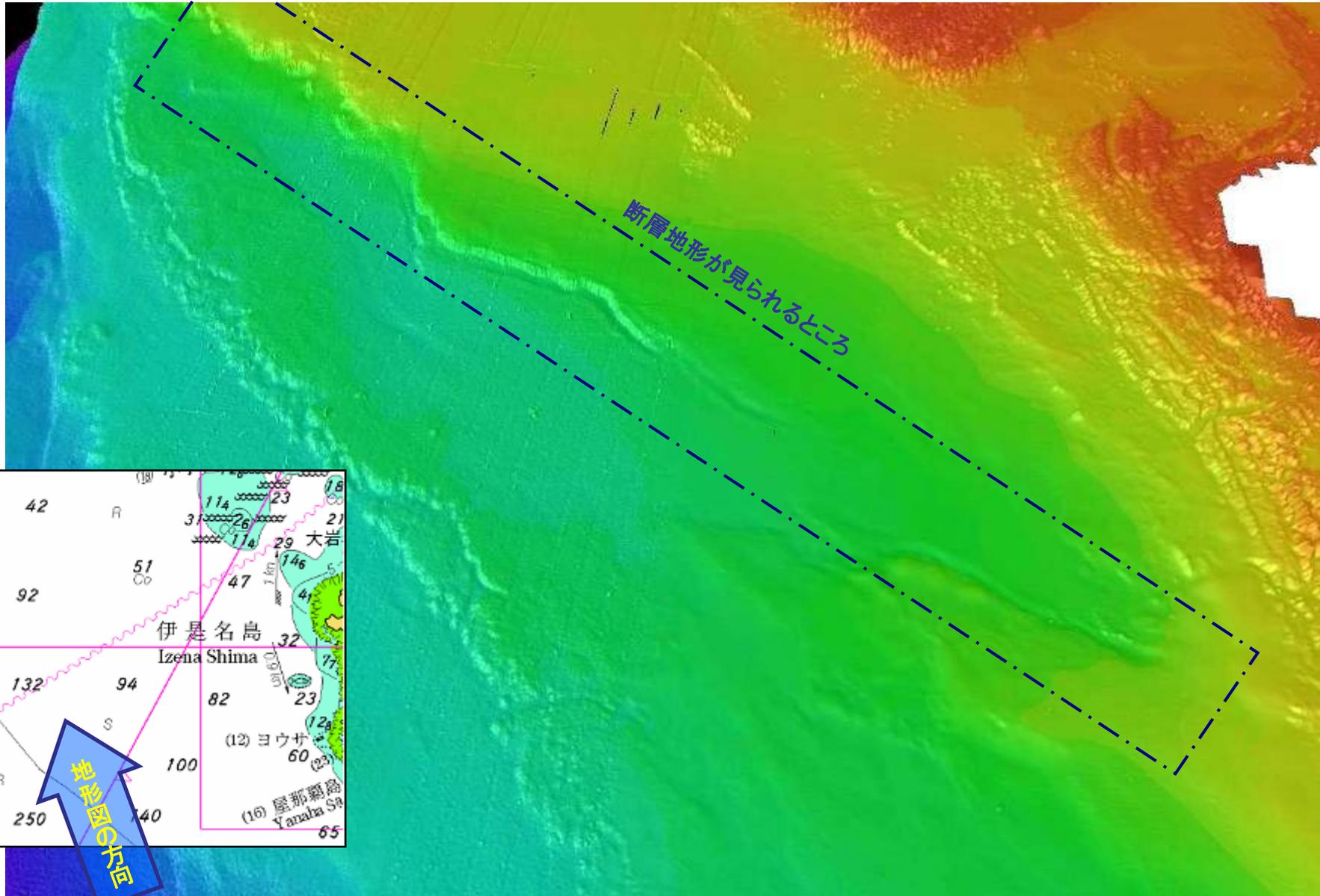
断層地形が見られるところ

野甫島



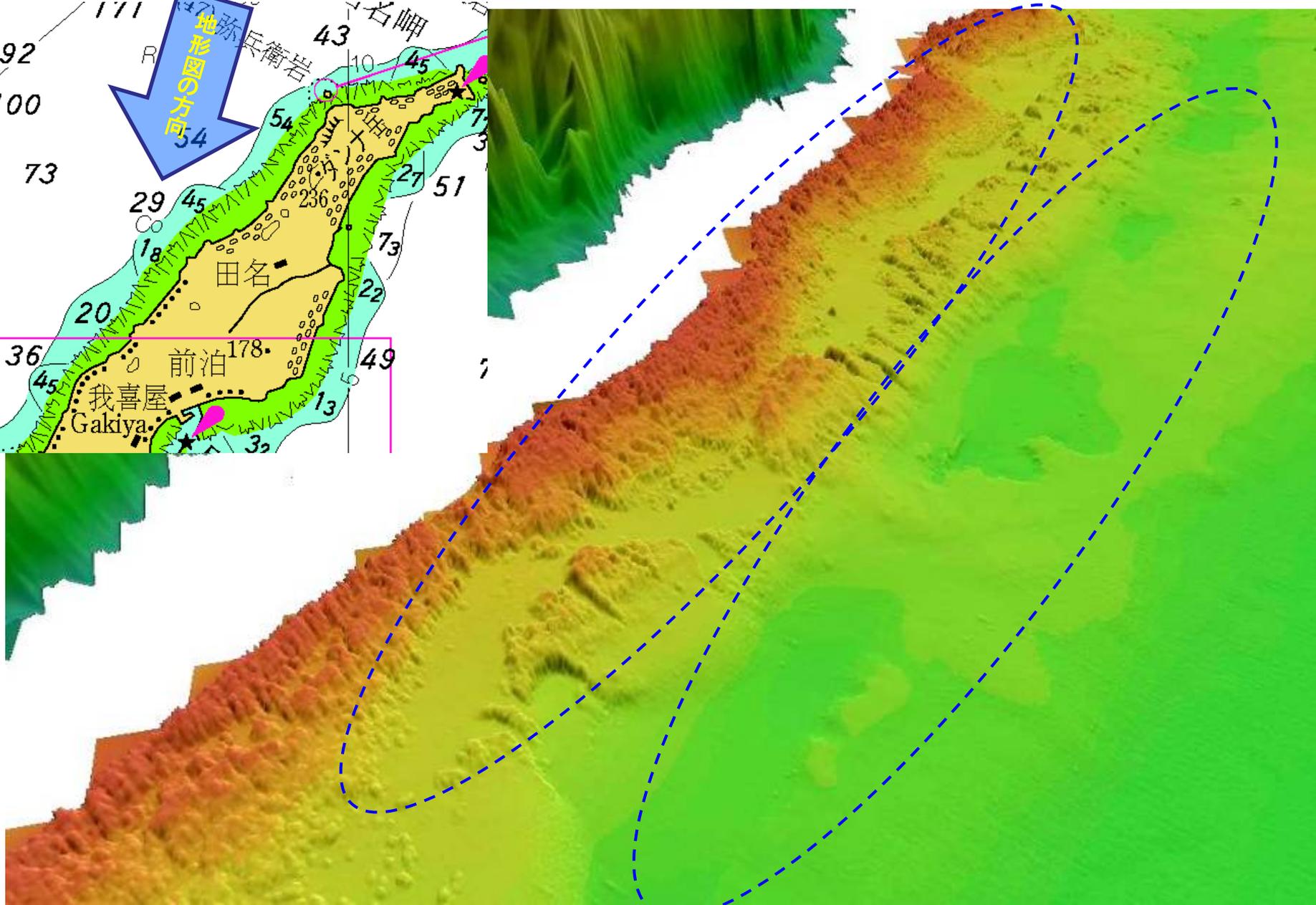
③ 伊是名島西方海域

伊是名島西方の海域の水深60前後の海底に、南東－北西方向の断層地形がみられます。



④ 伊江島北西から西側海域

水深30m付近と50m付近の2箇所に、過去の礁湖と考えられる海底地形が、階段状にみられます。



測量船「おきしお」



測量船「天洋」

